

【大会趣旨】

「『おわり』と『はじまり』の卒業設計」

文:恒松良純（仙台建築都市学生会議アドバイザーボード、予選審査員）

【総評】

「出展作の多様性に建築の未来を期待」文:重松象平（審査員長）

【FINALIST ファイナリスト・入賞作品】

★日本一

永井銀河＋松村拓宙＋吉田和馬（早稲田大学）

「呼吸するとぐる ― トンレサップ湖・湖上拠点」

★日本二

中村紗也佳（奈良女子大学）

「平成新山のふもとで生き続ける島原へ

― 溶岩ドーム崩壊という自然現象と共存する今後の安中地区の在り方」

★日本三

渡辺椎菜（工学院大学）

「空地から種地へ ― 池袋本町都市計画道路における未来の交配実験」

★特別賞

山本拓二（大阪工業大学）

「尼崎ラブソディ ― モノ・コト・ヒトの流通による『らしさ』の醸成」

★特別賞

半田洋久（芝浦工業大学）

「、ヒトがいる、モノがある、暮らしがある、

― 場所の再調整、仲間との実装の経過報告。令和6年能登半島地震被災地、黒島地区から」

諸江一桜（武蔵野美術大学）

「脱獄計画 ― 監視空間における主体性の再獲得」

木内春希（大阪大学）

「Architectural Harmonics ― 和声感覚による情動シーケンス」

白崎暉（法政大学）

「生きつづける物語」

鹿内海斗（愛知工業大学）

「みのべの波紋 ― 1300年続く還流丘陵の共同体と生業の再考」

渡邊咲来（東北芸術工科大学）

「植物形態学的建築」

【PROCESS 審査過程】

PROCESS 1 : Preliminary Round 予選

01. 個別審査投票

02. 100 選選出審査

予選の投票集計結果と選出結果

予選概要「展示物が発する作者の熱気、あるいは深遠な思考」文：佐藤充（予選審査員）

ボーダーラインを浮沈した 42 作品 コメント：益山詠夢（予選審査員）

PROCESS 2 : Semi-Final Round セミファイナル

セミファイナル投票集計結果とファイナリスト選出結果

01. 個別審査投票

02. 10 選選出審査

PROCESS 3 : Final Round ファイナル(公開審査)

01. プレゼンテーションと質疑応答

山本拓二（大阪工業大学）

「尼崎ラプソディ —— モノ・コト・ヒトの流通による『らしさ』の醸成」

諸江一桜（武蔵野美術大学）

「脱獄計画 —— 監視空間における主体性の再獲得」

半田洋久（芝浦工業大学）

「、ヒトがいる、モノがある、暮らしがある、

—— 場所の再調整、仲間との実装の経過報告。令和 6 年能登半島地震被災地、黒島地区から」

木内春希（大阪大学）

「Architectural Harmonics —— 和声感覚による情動シーケンス」

渡辺椎菜（工学院大学）

「空地から種地へ —— 池袋本町都市計画道路における未来の交配実験」

白崎暉（法政大学）

「生きつづける物語」

中村紗也佳（奈良女子大学）

「平成新山のふもとで生き続ける島原へ

—— 溶岩ドーム崩壊という自然現象と共存する今後の安中地区の在り方」

鹿内海斗（愛知工業大学）

「みのべの波紋 —— 1300 年続く還流丘陵の共同体と生業の再考」

永井銀河+松村拓宙+吉田和馬（早稲田大学）

「呼吸するとぐろ —— トンレサップ湖・湖上拠点」

渡邊咲来（東北芸術工科大学）

「植物形態学的建築」

02. ファイナル・ディスカッション

【JURY 審査員紹介】

審査員—それぞれの卒業設計

重松象平（審査員長）「自分がこうしたいという強い表現」

忽那裕樹「場所の光と『使いこなし』」

増田信吾「自分につくる」

松田法子「やりたいことは、たぶん変わらない」

山田紗子「愚直な試行」

予選審査員

太田周作 / 小野田泰明 / 齋藤和哉 / 佐藤充 / 恒松良純 / 友淵貴之 / 中田千彦 /

西澤高男 / 濱定史 / 堀口徹 / 益山詠夢 / 本江正茂

【Curator's View】

「建築は記憶と創造をつなぐ —— せんだいメディアテーク 25 年、その先へ」

文：清水有（せんだいメディアテーク 企画・活動支援室長、学芸員）

【EXHIBITOR SDL2025 出展者・作品一覧 458作品】

100選（予選通過作品）

予選未通過作品

学校名索引

出展者名索引

【APPENDIX 付篇】

出展者データ 2025

ファイナリスト一問一答インタビュー

SDL 連動企画

特別講評会 エスキス塾

「ファイナリスト以外の出展者が、講評を受けられる場」

総評：貝沼泉実、桔川卓也、植村康平、岡田翔太郎（講評者）

開催概要 2025

過去の入賞作品 2003-2024

仙台建築都市学生会議とは

関連企画やイベントに参加して「SDL2025」をもっと楽しむ